

生野銀座商店街の「和牛の末広」 冷蔵庫を入れ替え

当社は、和牛の末広(大阪市生野区林寺3-3-6、店主・松下春義氏、写真)の冷凍庫を入れ替えました。同店は生野銀座商店街にあり、「生産履歴証明書」「検査結果通知書」付きの牛を1頭買いし、捌いた肉を店頭販売しているのが特徴。



“刺身のツマ”の余保商店 冷凍庫を入れ替え マツノ工務店を通じて受注

当社は、マツノ工務店(堺市東区日置荘西町2-15-9、代表・松野和浩氏)を通じて受注した、(有)余保商店(写真)の冷凍庫を入れ替えました。同店は、大阪中央卸売市場本場マイトプラザ1階(大阪市福島区野田1-1-86)にあり、刺身のツマ・大根のケン・ワサビが主な取り扱い商品。



今話題の本



映画化された『武士の家計簿』はじめ、数々のヒット作を連発している気鋭の歴史学者、磯田道史・国際日本文化研究センター准教授のエッセイ集『日本史の内幕～戦国女性の素顔から幕末・近代の謎まで～』(中央公論新社刊、新書判、250頁、840円+税、写真)が版を重ね、ベストセラーとなっている。歴史の「本当の姿」を古文書の中から発見・解読し、小説や教科書からは分からない、日本史の面白さ、魅力が満載。

同書は◎第1章＝古文発掘・遺跡も発掘◎第2章＝家康の出世街道◎第3章＝戦国女性の素顔◎第4章＝この国を支える文化の話◎第5章＝幕末維新の裏側◎第6章＝ルーツをたどる◎第7章＝災害から立ち上がる日本人、の7章、1篇が数ページの全64のエッセイで構成されている。史料や史跡の研究に基づく新たな発見が惜しげもなく盛り込まれおり、歴史の面白さ、知的欲望を満足させてくれる楽しい書だ。

9/26にCS研究会例会 申し込みがまだの方はお早く



当社主宰の異業種交流会「CS研究会」の第161回例会が下記の要領で開かれます。講師は、お菓子や化粧品など、さまざまな箱の抜型製造システムの国内唯一の総合メーカー(株)レザック(八尾市)の柳本忠二会長(写真)です。申し込みがまだの方は、お早く願います。

▽日時:9月26日(水)正午から▽会場:中央電気倶楽部(大阪市北区堂島浜2)▽演題:「私の軌跡～創業から介助犬まで～」▽会費:5000円(会員)、7000円(非会員)

心に響く名経営者の言葉(9)

「よいアイデアの生まれるのは儲からなくてなんとかしようと苦しんでいるときである。だから私は、儲かることをあまり喜んでいない」
(シャープの創立者)

早川徳次
(1893～1980)
(PHP研究所)

価値ある自己になる

常岡一郎一言

34

一人人を支配することを願う人は多い。しかし、一人人の人から仰ぎみられる価値ある自己になることを心掛ける人は少ない。万人の親しみと尊敬を集め得るほどに自己をみがきあげること、自らの不備、不徳を強く反省することが、人生の基礎を固める道である。

(常岡 一郎著 致知出版社刊)